

第354回教育研究評議会議事要録

1. 日時 令和3年3月23日(火) 13:30~15:15
2. 場所 大会議室(一部web参加)
3. 出席者 三浦学長、塩谷理事・副学長、二見理事・副学長、
三上理事・事務局長、谷副学長、佐野副学長、塘副学長、
朝賀人間発達文化学類長、中村評議員、初澤評議員
鈴木行政政策学類長、高橋評議員、福島評議員
貴田岡経済経営学類長、末吉評議員、福富評議員
神長共生システム理工学類長事務代理、長橋評議員
生源寺食農学類長、荒井評議員、金子評議員
小野原基盤教育主管、難波環境放射能研究所長
【オブザーバー】高橋理事、緑川理事、上井監事、橋本監事
4. 欠席者 佐藤共生システム理工学類長

5. 議事

【確認事項】

なし

【審議事項】

(1) 大学院の改革について

生源寺食農学類長から、食農学類の大学院新設に係る文部科学省への事務相談(3月22日)の概要について報告があった。

また、塩谷理事・副学長から、資料1に基づき、明日の文部科学省への事務相談に向けた確定版の資料について説明があった。引き続き、塘副学長から、大学院教育プログラム検討ワーキンググループの検討結果の最終報告について説明があった。

審議の結果、文部科学省への事務相談に用いる資料について原案の通り承認され、今後の手続きとして、大学院教育プログラム検討ワーキンググループの最終報告について、各学類教員会議へ意見聴取し、第355回教育研究評議会(4月20日開催予定)にて各学類から戻り報告をすることとした。

(2) 教員免許・教職課程実施体制の検討について(年度報告)

谷副学長から、教員免許・教職課程実施体制の検討に係る年度報告があった。教員養成内部質保証及び教職課程の認定申請のあり方を課題とし、今後も検討を続ける旨説明があった。

審議の結果、今後も議論を継続していくことが承認され、各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(3) 学則の改正について (戻り報告)

各学類長から、第 3 5 2 回教育研究評議会 (3 月 2 日開催) において審議され、各学類教員会議等に意見聴取していた結果について特段の意見はなかったとの報告があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(4) 学内諸規則の制定について

塩谷理事・副学長から、資料 4 に基づき、教育研究評議会審議を要する学内規則等の改正内容について説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(5) 令和 3 年度国立大学法人福島大学年度計画について

三浦学長より、資料 5 に基づき、学内パブリックコメント及び経営協議会学外員からの意見を踏まえ修正した令和 3 年度国立大学法人福島大学年度計画案について提案があった。また、三上理事・事務局長より、予算、財産譲渡、施設計画等についての説明が、塩谷理事・副学長より、人事計画についての説明があった。

審議の結果、原案のとおり承認され、各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

【報告事項】

(1) マレーシア国際イスラム大学との学术交流協定について

佐野副学長より、標記について報告があり、マクマイケル国際交流センター副センター長より、資料 6 に基づき、当該大学に係る協定の経緯、当面の交流事業、協定期間満了後の協定延長の可能性について説明があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(2) 令和 3 年度 学類の年度計画について

三浦学長より、標記について報告があり、各学類長及び事務代理より、資料 7 に基づき、各学類において策定し、目標計画委員会において確認した各学類の令和 3 年度年度計画案について説明があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(3) 令和元年度教員評価実施結果報告について

塩谷理事・副学長より、資料 8 に基づき、平成 3 0 年度に策定した「福島大学における新しい教員評価制度について」を基に実施した令和元年度教員評価の実施結果について報告があり、学長室より、各部局からの教員評価結果報告書により自己評価委員会において行った総括について説明があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(4) 学内諸規則の制定について

塩谷理事・副学長より、資料 9 に基づき、「国立大学法人福島大学役員会規則」及び「国立大学法人福島大学学生納付金規則」の一部改正について報告があり、改正内容の詳細について説明があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(5) 就業規則の制定等について

塩谷理事・副学長より、資料 1 0 に基づき、第 5 5 5 回役員会（2月1日開催）及び第 5 5 7 回役員会（3月1日開催）にて承認された就業規則の制定等（令和 3 年 4 月 1 日付改正分）について、過半数代表者からの意見を踏まえ、第 5 6 0 回役員会（3月22日開催）にて最終決定したことについて報告があった。また、今後の手続きとして、労働基準監督署に届出を行うとした。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(6) 労使協定の締結について

塩谷理事・副学長より、資料 1 1 に基づき、第 5 5 5 回役員会（2月1日開催）にて承認された「裁量労働制に関する協定書」「1年単位の変形労働制に関する協定書」「時間外労働・休日労働に関する協定書」について、各事業場過半数代表者からの労使協定締結可の回答を受け、第 5 6 0 回役員会（3月22日開催）にて最終決定したとの報告があった。また、今後の手続きとして、過半数代表者に調印依頼の上、労働基準監督署に届出を行うとした。

(7) 教育研究費の不正防止計画実施状況の確認について

塩谷理事・副学長より、資料 1 2 に基づき、教育研究費の不正防止計画に基づく実施状況について、各部局における当該不正防止計画実施状況の報告を受け、教育研究費不正防止計画推進室において確認を行ったことについて報告があった。また、研究機関における公的研究費の管理・監査のガイドライン（実施基準）の改正概要に基づく今後の不正防止対策の強化ポイントについて説明があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(8) 令和 2 年度期末監事監査実施計画について

上井監事より、資料 1 3 に基づき、監事より学長に提出した令和 2 年度期末監事監査実施計画について報告があり、引き続き、監査にあたっての回答書作成及びヒアリングによる概要聴取についての依頼があった。また、監査における重点事項について説明があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(9) 令和 3 年度予算配分について

三上理事・事務局長より、資料 1 4 に基づき、国立大学法人福島大学会計規則に基づき学長が作成した「令和 3 年度予算配分」について報告があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(10) 令和 3 年度学長裁量経費（機能強化対応経費）等の配分について

三上理事・事務局長より、資料 1 5 に基づき、令和 3 年度学長裁量経費（機能強化対応経費）等の配分について報告があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(11) プロジェクト研究所について

二見理事・副学長より、資料 1 6 に基づき、第 2 3 回研究推進機構会議（3 月 1 7 日開催）において、食用油脂研究所の設置、福島県方言研究センターの廃止が承認されたことについて報告があった。また、令和 3 年度プロジェクト研究所の設置状況について説明があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(12) 内外地研究員制度の見直しと派遣研究者数の配分方法について

二見理事・副学長より、資料 1 7 に基づき、第 2 2 回研究推進機構会議（2 月 1 9 日開催）において、平成 2 9 年度から 5 年間の計画を決定していた内外地派遣研究者数の各学類等への配分を、令和 4 年度以降については、食農学類を含めた計画と制度の見直しを提案し、承認されたとの報告があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(13) 福島県と国立大学法人福島大学との職員の駐在に関する協定を変更する協定書について

二見理事・副学長より、資料 1 8 に基づき、第 5 5 9 回役員会（3 月 1 5 日開催）にて承認された、福島県と本学の本協定に基づく職員駐在の状況及び変更内容として協定期間を 1 年延長することについて報告があった。

各学類教員会議へ、会議運営サイト掲載資料参照の上、報告することとした。

(14) 再生可能エネルギー寄附講座の存続期間の更新について

二見理事・副学長より、標記について報告があり、神長共生システム理工学類長事務代理より、資料19に基づき、第559役員会(3月15日開催)にて承認された、再生可能エネルギー寄附講座を1年間延長することについて説明があった。

(15) その他

来年度の会議スケジュールについて

三浦学長から、標記について報告があり、学長室から、資料20に基づき、来年度の会議スケジュール及び来年度の会議開催形態について説明があった。

退任者挨拶

三浦学長から、今年度で教育研究評議会評議員を退任する委員の紹介があり、退任する委員から挨拶があった。